**オンライン定例会「コロナ禍の対策と広報」のご案内**

(公社)日本パブリックリレーションズ協会

 　　　　 　　理事 関西部会長　西島憲治

　拝啓　新型コロナウイルスの緊急事態宣言が解除されましたが、感染予防と自粛の日々が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。関西部会ではコロナ感染予防対策に留意しつつ、４月16日（金）にオンライン定例会（Zoomオンライン会議システムを活用）を開催致します。

講師は、くら寿司（株）取締役・広報宣伝IR本部長の岡本浩之氏で、テーマは「コロナ禍と広報～くら寿司の工夫と戦略」（仮題）です。

岡本氏は1984年に三洋電機入社。海外広報を含む広報部門19年間、人事・秘書部門9年間担当され、その後パナソニックを経て2012年に江崎グリコ入社。三洋電機時代は今月23日に放映のテレビ大阪「ガイアの夜明け」で紹介されたほか、６年間の江崎グリコ広報時代には大阪のシンボルの道頓堀第６代グリコネオンお披露目やSNSの積極活用を推進された超ベテランの広報マンです。

くら寿司には2018年に入社。コロナ蔓延で外食不振の環境下、感染予防対策を徹底した「スマートくら寿司」のPRや巣ごもり需要に対応した広報力が注目されています。講座では➀コロナ以外の広報テーマでメディアにどうアピールするか②メディア関係者とどう接触するか―などの事例に加え、広報担当者の勤務体制まで実践的な内容となる予定です。まさにコロナ禍における広報戦略として、その具体的なお話を伺える貴重な機会と考えます。多数のご参加をお待ちしています。

　　　　　　　　　　　　　敬具

**記**

開催日時： ４月１６日(金)１６時３０分～１８時（質疑応答20～30分間を含む）

開催方法： Zoomオンライン会議システムを活用したオンライン方式

参加費用： 無料　　　※今回も「会員限定企画」とし、先着80名を受け付けます。

テーマ：「コロナ禍と広報～くら寿司の工夫と戦略」（仮題）

講師： くら寿司（株）取締役・広報宣伝IR本部長　岡本浩之氏

参加方法： 以下をご記入の上、**４月１３日(火)までに**、umegaki@prsj.or.jp(梅垣)まで、

メールしてください。

　　　　　社名：

 お名前：

 電話番号：

　　　　　事前に質問を受け付けます。以下にご記入ください。

参加申込を確認後にZoomアドレスをお送りします。なお議論を活発化するため１社で複数名ご参加の場合、2名(2回線)までの使用でお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上